



原発ゼロに

遠藤れい子ひまわりレポート

○遠藤れい子事務所 〒940-0052 長岡市神田町3-1-3
☎ 0258-32-1741 fax 0258-32-6443



新商連(新潟県商工団体連合会)第63回定期総会であいさつ 平和でこそ商売繁盛。力合わせよう



6月14日 新商連総会であいさつする遠藤れい子

6月14日、遠藤れい子氏は新商連第63回定期総会に参加し、共産党県委員会を代表して挨拶しました。

物資はない あっても高騰

トランプ大統領の国際法を無視したイラン攻撃により、「物資がない、あっても値段が高騰」という大変な苦境の中での定期総会、本当にご苦労様です。

高市政権は、「資材は足りている。ナフサも80%確保した」と言い、萩生田氏は「目づまりの原因が分かった」などと責任のない発言をしています。

しかし、現場には物が無い。足りているというなら、現場とのギャップを説明せよ。仕事はあるが仕事ができなく、先が見えない。これが実態ではないですか。

某ニュース番組では、どこで目詰まりしているのかを独自取材したが、流通のどの段階で目詰まりしているかわからなかった。ナフサは揮発性が強いので貯めておけない。倉庫がないから確保しておけない。などの実態を紹介していました。

しかし、政府はまるで他人事のように。責任は政府にはないという説明ばかり。挙句の果て、野党の鋭い追及に、高市首相は「政府は精一杯努力しています」と怒り声。皆さん、こんな政府を信頼できますか？政府は実態を直視し、必要な手立てを講じるべきです。

新潟県要請行動に同行

先日は、皆様方の「ホルムズ海峡封鎖による中小業者の緊急事態の打開を求

める新潟県要請」に同行しました。代表の皆さんからは、「県として税金を猶予してほしい。税金を免除してほしい。コロナ危機の時のように“ゼロ融資”をしてほしい」、「県の寄り添う姿勢を見せてくれれば業者は励まされる」など、切実な状況と要望が次々に訴えられました。

しかし残念ながら県担当者からは、「新潟県だけの問題じゃない。国に皆さんの要望を伝える」を繰り返すばかりです。新潟県としての支援する姿勢が何ら感じられませんでした。

私は同席していて涙が出そうでした。ほんとに冷たい行政だと感じました。大企業の株価はどんどん上がって大儲け。今こそ「タックスザリッチ」で大企業・富裕層への応分の負担を求めることが必要ではないでしょうか。

国の動向ばかり気にしている新潟県。花角知事は

「とにかく経済発展を」といいますが、中小業者を助けられない、県立病院や県内の病院を無くすなどの政策では、新潟県がよくなるはずはありません。

皆さん、厳しくとも廃業や命を絶つなど起こしてはなりません。集まって話し合い、力を合わせて危機を打開しましょう。平和でこそ商売繁盛です。

来年、私は県議選挙に挑戦します。日本共産党の議席復活に向け頑張ります。

孫ちゃんの運動会

孫ちゃんの運動会。子どもたちの一生懸命な姿に感動！成長を実感し、ばあちゃんの目ウルウル。



6月6日 みんなと一緒にがんばる